

病院間の連携協議状況

圏域名	知多半島医療圏	
病院名	半田市立半田病院	常滑市民病院
有識者会議 報告書の 記載内容	○圏域中央部における救急医療の確保を図るため、常滑市民病院は、適正病床数への移行を図りつつ、一般救急医療体制の確保のため、当面、半田市立半田病院との医療機能連携を進める必要がある。	
公立病院 改革プラン における 記載内容	○急性期、亜急性期、回復期のステージ別に近隣病院と、また、他の自治体病院等も含めて連携を進め、緊急性の高い救急医療への特化を図っていく。	○半田市立半田病院との間で、救急医療を始めとする連携項目等について協議していく。 ○協議は、両病院の院長、副院長、看護部長、事務局長、管理課長で始めたが、今後は協議内容による。 ○病床数については、削減する方向で検討していく。
協議会設置	無	
名 称	—	
構成員	—	
設置年月日	—	
開催回数	—	
協議内容	<p>打合せ会実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 開催日 平成21年8月27日(木) ○ 出席者 両病院の院長及び事務局長 ○ 内 容 <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器内科・脳神経外科の常勤医不在等による救急医療への対応について ・亜急性期の入院患者の受け入れ等について 	

* 平成21年度公立病院等地域医療連携のための有識者会議の資料から抜粋
* 打合せ会の実施状況は両病院に確認し記載。

病院間の連携協議状況

圏域名	知多半島医療圏	
病院名	知多市民病院	東海市民病院
有識者会議 報告書の 記載内容	○圏域北部における救急医療の確保を図るため、東海市民病院と知多市民病院の統合を視野に入れた医療機能連携の検討を積極的に進めるべきである。	
公立病院 改革プラン における 記載内容	○東海市と知多市は、平成20年7月に、東海市民病院と知多市民病院の連携、協力、再編等に関して具体的な両病院のあり方の検討するため、「東海市・知多市医療連携等あり方検討会」を設置し、平成21年2月に検討結果がまとめられた。 (報告書内容) ・両市民病院の経営や施設を完全統合し、適切な場所に適正規模の新病院を建設することが最も望ましい。 ・過渡的な対応として、経営統合による医療機能の再編等を早急に行うことが必要。 ○今後は、あり方検討会の結論を尊重し、早急に東海市民病院(知多市民病院)との再編・ネットワーク化の検討・協議を進める。	
協議会設置	有	
名 称	東海市・知多市病院連携等協議会	
構成員	知多市副市長、東海市副市長、市議会代表、市医師会代表、市歯科医師会代表、市薬剤師会代表、市民代表、東海市民病院長、知多市民病院長、医療関係者(参与)	
設置年月日	平成21年4月1日	
開催回数	5回	
協議内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1回協議会(平成21年7月3日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営統合による医療機能の再編等について (求められる新病院の姿、再編等の進め方) ○ 第2回協議会(平成21年8月17日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 新病院について ・ 経営統合の形について ・ 医療機能の再編について ○ 第3回協議会(平成21年10月30日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告について ○ 第4回協議会(平成21年12月16日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 新病院の建設に向けて(地域医療と新病院) ・ 報告書(素案)について ○ 第5回協議会(平成22年1月29日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会報告書(案)について 	
その他	東海市、知多市は11月6日に、病院事業を現在両市で設置している一部事務組合に移管することに合意覚書を締結。両市の12月市議会定例会で一部事務組合の規約改正について議決。平成22年4月1日から西知多医療厚生組合が事業運営。	

* 平成21年度公立病院等地域医療連携のための有識者会議及び東海市・知多市病院連携等協議会の資料から抜粋